

# 年輪

NENRIN

特別養護老人ホーム  
**茂庭苑**  
第69号  
令和2年10月



「元気に過ごしているよ。」  
「声が聞けて安心しました。」  
こんな時代だからこそ、  
家族の会話は優しさと思いやりが  
詰まっていると実感します。

社会福祉法人 宮城県福祉事業協会

年輪 第六十九号 令和二年十月発行

発行元…社会福祉法人 宮城県福祉事業協会 特別養護老人ホーム 茂庭苑

編集…株式会社 日新



## 活動報告

### 地域貢献活動について

「太白区まちづくり推進協議会会報第30号」に掲載されました。

平成三十年度から実施してまいりました、地域貢献活動から派生した『活いききサークルたんぼぼ』の活動ですが、会員のほとんどが六十五歳以上ということもあり、感染予防の観点から活動を中止してまいります。

活動の中心となっていた「定例講座」の開催は令和二年三月中止となり、会員の皆様からは「できるようになったら、必ず連絡ちょうだいね。」「早くみんなでお茶のみできるといいのね。」等の連絡をいただいています。

これまで実施してきた『たんぼぼ』の活動については、太白区まちづくり推進協議会の会報に掲載されていますので、目にする機会がありましたら、是非ご覧ください。

通常通りに活動できる日が来ることを祈るばかりです。

### お問い合わせ

太白区まちづくり推進協議会  
〒982-8601  
仙台市太白区長町南3丁目1番15号  
太白区まちづくり推進課内  
TEL:022-247-1111 FAX:022-249-1131

### 編集後記 ■サービス向上委員会（広報委員会）

菅田 和美 堀江 貢助 内海 英恵 川名 崇 大槻 聖美 佐藤 明子

強い日差しに向かって元気に咲いている向日葵が終わりを告げ、いつの間にやら心地よい秋風、そして、秋の声が聞こえる美しい季節が到来しました。過ごしやすい季節の到来とともに春から夏にかけての茂庭苑内での取り組みやご利用者の生活風景、また「新しい生活様式」の中での苑内の様子をお知らせする第69号となりました。コロナ禍でも変わらぬ笑顔のご利用者様に反対に元気を頂いている今日この頃です。感染防止対策の一環で皆様にも大変ご不便をおかけしております。一日も早く、通常の生活を送ることができるよう祈りつつ、利用者様、職員の健康と安全を第一に過ごして参りたいと思います。皆様も時節柄くれぐれもご自愛くださいませ。

社会福祉法人 宮城県福祉事業協会  
特別養護老人ホーム **茂庭苑**  
〒982-0252 宮城県仙台市太白区茂庭台2丁目15-20  
TEL.022-281-1330 FAX.022-281-1357

○短期入所事業……………TEL.022-281-1330  
○茂庭デイサービスセンター……TEL.022-281-1378  
○茂庭シルバーハウジング事業…TEL.022-281-1330  
○茂庭地域包括支援センター……TEL.022-281-4115  
○茂庭居宅介護支援事業所………TEL.022-281-1422

# 感染対策

Corona virus

Protection



新型コロナウイルス  
感染予防について

新型コロナウイルスの流行に伴い介護施設などでの集団感染を防止するため、厚生労働省より対応策の通知が示されており、通知をもとに当施設も感染予防策を感染対策委員会において検討しています。

職員の検温などを含む健康チェックの徹底、定期的な換気の励行、消毒清掃の徹底、マスク等を使用し飛沫感染の防止、3密の回避など「新しい生活様式」に施設として取り組んでおります。



慣れない画面越しの面会で戸惑いもありましたが、最後はお互いに笑顔。久しぶりの会話で心も弾みます。



# 面会

ビデオ通話



新型コロナウイルス感染症感染予防のため、茂庭苑においても面会制限を行うこととなり、代替策として、ご要望の方には、事前に申込みいただく予約制にてビデオ通話面会を実施しました。  
画面越しでも表情を確認することで、安心された様子で大切な時間となったようです。引き続き、感染が落ち着くまではビデオ通話による面会やこれらに代わる他の面会の形を模索して参ります。



集団で集まることは避けながらも、個別での活動は通常通りできています。日頃の生活では中庭での日光浴やお花の鑑賞、好きな歌やそれに合わせた踊りの披露。いつも通りのお茶の時間やリハビリをしたり、新聞に目を通したり、誕生日を祝ったり・それぞれの時間を過ごしています。

仲良しの3人で外気浴！気分爽快です。



音楽に合わせてつい体が動いちゃいます。



いつもと変わらずリハビリ頑張っています。

快晴の日。  
「ここからの太白山の眺め  
もいいもんだね♪」



大玉スイカで  
元気が出た  
ようです。



本日は出前を  
頼みました！  
美味しそう！



みんなで中庭のお花鑑賞。話題も笑顔も弾みます。



今日はどんな事件があったかな。

Moniwaen  
春・夏

# 茂庭苑の 生活風景

令和二年

生活余暇

感染予防に努めながら苑内で楽しんでいただけの工夫をして、余暇時間を過ごしてもらっております。

ハンドマッサージ  
ホーム喫茶  
日光浴（中庭 苑内）  
日常生活の一コマ



ハンドマッサージではお一人ごとの消毒を実施しながらアロマの香りとマッサージによるリフレッシュをしていただきました。



ふろ上がりの一杯は  
格別だな〜グビッ



ホーム喫茶では対面しないような配慮でカウンター方式にする配置や人数を制限しながら甘味やお茶を楽しんでいただきました。大変ご好評頂きました。



作品上手にできたでしょ！

# 『新しい生活様式』で

## 取り組む介護予防



### 茂庭地域包括支援センター

介護予防の取り組み(要介護状態となるのをできる限り防ぐ(遅らせる)こと、そして要介護状態にあってもその悪化をできる限り防ぐこと、さらには軽減を目指すこと)を地域に広める地域包括支援センターでは現在、仙台市のガイドラインに従い、コロナ禍の「新しい生活様式」(厚生労働省)の中での介護予防の実践方法を模索しているところです。

多くの介護予防サービス事業所(事業者)が利用する介護保険サービス事業所では、3月から新型コロナウイルス感染症予防のために、運営規模を縮小や休業、または新規利用者の受入れを一時中断する

【出典】仙台市役所健康福祉局保険高齢部地域包括ケア推進課発行パンフレットより

などの対策が講じられました。その結果、週1〜2回程度、定期で通所や訪問などのサービスを受けていた(受ける必要のある)利用者が『利用休止』または『利用自粛』を迫られた結果となりました。

介護予防サービスの利用を休止自粛していたことで利用者が受けた影響を、仙台市で調査したところ、①イライラする、疲れが取れない等の不定愁訴を訴える、または精神面が不安定になった。②新たに身体機能が低下した。あるいは身体機能が悪化した。③新たに要支援の認定を受けた、という3点が上位に挙げられました。』

これは、今回の感染拡大防止策が、高齢者の日常生活における精神面、身体面に大きな影響を与えていたことがうかがわれる結果であり、今後は、この影響を受けた高齢者をどう支援していくかが大きな課題となります。

茂庭地域包括支援センターでは毎年、年に20回生じ、茂庭台地域で介護予防教室を実施してきました。今年度も4月から開催計画を立てておりましたが、4〜6月は中止とし、7月によりやく第1回目を開催しました。

実施にあたっては、厚生労働省や仙台

市が発表している感染対策、ガイドラインを元に、参加者の検温、手指消毒、マスク着用、換気、ソーシャルディスタンスを保った座席配置等の対策をしておりますが、集まっていたいたくのはほとんどが65歳以上の高齢者のため、毎回緊張しながらの開催となっています。

それでも、参加者の皆様には快く感染対策にご協力を頂き、こういった時期だからこそ、『免疫力を上げる栄養のお話』や『自宅で一人でもできるストレッチ・体操』といった講義内容に真剣に耳を傾けていただいております。

また、様々な地域活動が中止となっているために、介護予防教室で久しぶりに地域の方向士で顔を合わせた、出掛ける用事・機会が出来た、という声も聞かれています。少しでも楽しい時間を過ごしていただくことは、精神面での健康づくりや介護予防につながることも思っています。

新型コロナウイルス感染症については、今後も新しい研究発表や感染対策が打ちだされると思いますが、正しく怖がり、対策を行いながら、介護予防の実践に向けた情報発信をこれからも実施していきます。

## 茂庭苑ホームページリニューアル

令和2年4月より当施設のホームページが一新しました。これまでよりも見やすく、分かりやすいものとなっています。求人情報の欄には、職員動画も掲載しています。

また『茂庭苑ブログ』では、随時苑内の様子、この年輪のバックナンバーもホームページから見る事ができます。是非ご覧ください!!